

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	3年生	期 別	通年	科目の実務経歴	有
授業科目名	スポーツ鍼灸臨床論			担当教員	朝日山 一男		
授業の方法	講義、演習			単位数	2単位	時間数	60時間
学修内容	スポーツ分野の鍼灸施術において必要な知識、技術を習得し、適切な施術を行なうことができる能力を身につける。						
授業の到達目標	Ⅱ. 医学的知識 5. 東洋療法における主要疾患の症候・治療の概要 Ⅲ. 基本的臨床能力 2. 主要症候に対する身体診察(東洋医学診察を含む) 4. 主要症候に対する東洋療法の適否の判断、治療方針・計画を立てる能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	1. スポーツ医学における鍼灸療法		1	16.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外傷(9)運動性肩関節痛 上腕二頭筋長頭腱炎		
	2	2. スポーツ傷害に対するあはき師の役割		2	17. スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (10)運動性肩関節痛 棘下筋痛		
	3	3. 障害者スポーツ		3	18.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (11)運動性肘関節痛 内側上顆炎		
	4	4. 鑑別診断・メディカルチェック		4	19.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (12)運動性肘関節痛 上腕骨外側上顆炎		
	5	5. スポーツにおける内科的疾患への対応		5	20.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (13)運動性手関節痛 ドケルバン症候群他		
	6	6. トレーニング概論と運動対処法		6	21.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (14)運動性手関節痛 ばね指		
	7	7. 経絡ストレッチの応用方法		7	22.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外障害 (15)運動性足関節痛 足関節捻挫		
	8	8. スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外傷・障害 (1)運動性腰痛		8	23.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外障害 (14)運動性足関節痛 後脛骨筋腱腱鞘炎		
	9	9 スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (2)脊柱管狭窄症。坐骨神経痛		9	24.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (15)運動性足部痛 足底筋膜炎		
	10	10.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (3)運動性膝関節痛、膝蓋靱帯炎		10	25.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (16)運動性足部痛 中足骨疲労骨折		
	11	11.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害(4)運動性膝関節痛 鵞足炎		11	26.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (17)運動性下腿痛 シンスプリント・脛骨疲労骨折		
	12	12.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害(5)運動性膝関節痛 腸脛靱帯炎		12	27.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (18)運動性足関節痛 アキレス腱周囲炎		
	13	13.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (6)運動性膝関節痛 変形性膝関節症		13	28.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (19)運動性足関節痛 前脛骨筋腱腱鞘炎他		
	14	14.スポーツ医学における鍼灸療法・期末試験 スポーツ障害 (7)運動性大腿部痛 大腿二頭筋腱痛		14	29.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外害 (20)運動性頸部痛 むち打ち症		
	15	15.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (8)運動性大腿部痛 ハムストリングス肉離れ		15	まとめ期末試験		
評価基準	評価:90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	レポート課題により評価します。			実務経歴	所属学会:日本鍼灸学会、日本体力医学会、日本災害医学会、日本アスレティックトレーニング学会、スポーツ、介護予防、災害支援、全日本鍼灸マッサージ師会所属		
履修上の注意	短パンを使用することがあります。			授業時間外の学習	スポーツ傷害についての知識や対処方法を身に付けてください。		
使用教材	「スポーツ東洋療法ハンドブック」医道の日本社 「経絡ストレッチと動きづくり」大修館書店 「社会あはき学」東洋療法学校協会編 配布プリント(スポーツメディスン) 「スポーツ鍼治療マニュアル」南江堂 * 参考図書			連絡先	質問や相談があるときは直接訪ねてください。(水曜日のみ)		